

木の岡ビオトープ

おにぐるみ通信

ニュースレター
第15号
(R4.6.5)

おにぐるみの学校では、木の岡地区に残された貴重なビオトープを子どもたちに残していくために、このビオトープを守る活動を行っています。

このニュースレターは、「木の岡ビオトープ」や、「おにぐるみの学校の活動」をより多くの人に知っていただくために、定期的に発行するものです。

※新型コロナウイルスの影響で2年間活動を縮小しており、おにぐるみ通信の発行も停止していました。本紙では2カ年分の活動をダイジェストでお伝えします。



木の岡ビオトープ



夏の自然観察会(R2年9月5日)

◆竹の水鉄砲を作って遊んだよ！

昆虫の観察会では「夏の昆虫」について学びました。自然豊かなビオトープを散策しながら昆虫を捕まえたり、フィールドビンゴゲームをしながら動植物を探したり自然を思いきり楽しみました。

また、竹で作った水鉄砲で水をかけあって遊ぶなど、大人も子どもも暑さを忘れて元気いっぱい駆け回りました。



冬の自然観察会(R2年12月6日)

◆琵琶湖には水鳥がたくさんいるよ！

湖に浮かぶたくさんの水鳥を望遠鏡や双眼鏡で観察しました。琵琶湖には、いろいろな種類の水鳥が生息していることがわかりました。

また、ヨモギの染料でオリジナルハンカチ作りに挑戦しました。輪ゴムを使って模様をつけると、個性豊かな作品ができあがりました。



春の自然観察会(R3年3月7日)



◆木のフォトフレームを作ったよ！

レンズを使って早春の植物を観察しました。ピオトープの中には、たくさんの植物の芽が出ていて春の息吹が溢れていました。

また、自然教室では木の枝と輪ゴムでフォトフレーム作りを体験しました。観察した動植物の絵を描いてフォトフレームに飾ったりして楽しみました。



春の自然観察会(R4年3月26日)

◆春の植物観察とオリジナルハンカチ作り！

早春のピオトープで春の植物を観察しました。少し小雨が降り寒い中でしたが、たくさんの春の植物を見つけることができました。自然教室では、マリーゴールドの花から採った染料で染める自分だけの草木染ハンカチを作りました。

最後は、ピオトープの中で採れた野草で作ったおいしい天ぷらを持ち帰りました。



おにぐるみの学校について

◆一緒に木の岡ピオトープを守りませんか？◆

おにぐるみの学校では、木の岡ピオトープにおいて、自然観察会の開催や除草・清掃などの活動を行っています。

木の岡ピオトープの保全・利用に向けたこれらの活動に理解・賛同し、活動に参加もしくは支援して下さる方の募集を行っています。

みなさんで木の岡ピオトープの現状を理解し、地域に親しまれ、愛される場所としていくための活動に取り組んでみませんか？みなさんの参加をお待ちしております。

発行者

◆ おにぐるみの学校事務局

(滋賀県土木交通部 流域政策局 河川・港湾室 河川環境係)

TEL:077-528-4154 FAX:077-528-4904 E-mail: ha04@pref.shiga.lg.jp

URL : <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/kasenkoan/19181.html>

